

「富士通ソフトウェアマスター」と OSS-DB Gold / OSS-DB Silver との 連携について

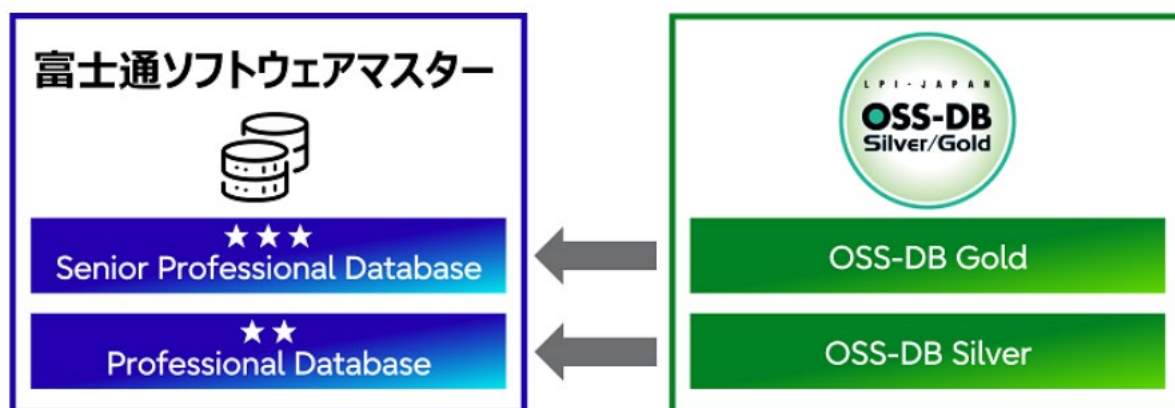
富士通ソフトウェアマスターとは、富士通ソフトウェア製品に対する知識や技術に加え、デジタル技術や開発手法、OSSなどを、適切かつ効果的に活用するための技術力を富士通が認定する制度です。

本制度は、2026年3月31日（火曜日）をもちまして、一般の方向けの試験および認定サービスの提供を終了し、富士通グループ向けの社内認定制度に変更いたします。

データベース分野における取り組み

LPI-Japan が提供する「OSS-DB 技術者認定」は、PostgreSQL に関する高度な知識と実践スキルを客観的に証明する、業界で高く評価されている資格であり、「OSS-DB Gold」と「OSS-DB Silver」の2つのレベルから構成されます。

富士通ソフトウェアマスターでは、「Senior Professional Database」「Professional Database」の資格試験として、それぞれ LPI-Japan の「OSS-DB Exam Gold」「OSS-DB Exam Silver」を採用しています。「OSS-DB 技術者認定」をデータベース分野の重要な評価指標として積極的に活用し、現場で幅広く活躍できる技術者の育成を推進しています。



お問い合わせ先

富士通ソフトウェアマスター事務局

contact-sw-master@cs.jp.fujitsu.com